

平成 26 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 セイコーエプソン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 碓井 稔
 (コード番号：6724 東証第一部)

平成27年3月期第2四半期（累計）および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年4月30日公表の「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において、参考情報として国際財務報告基準（IFRS）による平成27年3月期連結業績予想を開示しましたが、このたび、足元の状況を踏まえ当該連結業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は、平成26年3月期に係る連結財務諸表からIFRSを任意適用しており、平成27年3月期より業績実績および予想についてIFRSのみでの開示といたします。

記

1. 平成27年3月期連結業績予想（IFRS）の修正について

(1) 第2四半期（累計）連結業績予想の修正（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

	売上収益	事業利益※1	営業利益	税引前 四半期利益	四半期利益	親会社の 所有者に 帰属する 四半期利益	基本的 1株当たり 四半期利益
前回公表予想（A）	百万円 480,000	百万円 24,000	百万円 45,000	百万円 —※2	百万円 38,000	百万円 —※2	円 —※2
今回公表予想（B）	503,000	38,000	69,000	69,000	59,000	59,000	329.81
増減額（B－A）	23,000	14,000	24,000	—	21,000	—	—
増減率（％）	4.8	58.3	53.3	—	55.3	—	—
（ご参考）前年同期実績※3 （平成26年3月期第2四半期）	471,371	33,570	30,433	29,523	19,897	19,844	110.93

(2) 通期連結業績予想の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上収益	事業利益※1	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回公表予想（A）	百万円 1,010,000	百万円 85,000	百万円 104,000	百万円 —※2	百万円 80,000	百万円 —※2	円 —※2
今回公表予想（B）	1,040,000	92,000	120,000	119,000	100,000	100,000	559.00
増減額（B－A）	30,000	7,000	16,000	—	20,000	—	—
増減率（％）	3.0	8.2	15.4	—	25.0	—	—
（ご参考）前期実績※3 （平成26年3月期）	1,008,407	90,087	79,549	77,977	84,442	84,203	470.69

※1. 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出する利益であり、連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者が当社の業績を評価するうえでも有用な情報であると判断し、追加的に開示しております。

- ※2. 前回公表予想欄の税引前四半期利益/税引前利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益および基本的1株当たり四半期利益/当期利益については、本年4月30日公表の決算短信における連結業績予想では開示していないため、表中は「-」としております。
- ※3. 前年同期実績および前期実績については、IFRSによる金額（監査前）を記載しております。

2. 修正の理由

上期業績（第2四半期（累計））については、新興国市場向け大容量インクタンクモデルの販売が引き続き好調であるほか、インクジェットプリンターの稼働台数の構成改善効果により消耗品の売上が堅調に推移し、液晶プロジェクターの販売数量も伸長する見通しです。また、半導体での一部アプリケーションの需要増加や、産業用ロボットの売上拡大などに加え、円安効果もあり、全社の売上収益および事業利益は前回予想を上回る見込みとなりました。さらに、当第1四半期における確定給付企業年金制度の改定にともなう過去勤務費用減少の影響を反映した結果、営業利益以下の各段階利益も前回予想から大幅に増加する見通しとなりました。

一方、下期業績については、新興国市場向け大容量インクタンクモデルの売上増加が継続する見込みであるものの、オフィス向けインクジェットプリンターなどの販売強化や、来年度以降の消耗品の売上増加に向けた本体の販売拡大のために、時機を捉えて戦略的な費用投入を行う方針です。このほか、半導体で一部需要の上期への前倒しなどが見込まれるため、全社の売上収益は従来の計画を若干上回るものの、事業利益は計画を下回る見通しです。

これらの状況を踏まえ、通期業績予想については、売上収益および各段階利益とも上方修正いたします。

以 上